

平成 23 年 1 月 31 日

GP ご担当者 各位

関西大学文学部長
本学部 GP 取組責任者
吾妻 重二

シンポジウム「アカデミック・ライティングの環境づくり」の開催について

新春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学部は、平成 22 年度文部科学省大学教育推進プログラム（GP）の採択を受け、「文学士を実質化する〈学びの環境リンク〉」の取組を開始いたしました。

このたび、本事業の一環として、2 月 26 日（土）にシンポジウム「アカデミック・ライティングの環境づくり」を下記の通り開催する運びとなりました。

つきましては、シンポジウム開催の案内チラシを送付させていただきますので、ご高覧を賜り、ご来臨いただけましたら幸甚に存じます。何卒よろしくご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

記

1. 日 時 : 2 月 26 日（土）14:00～17:00

2. 会 場 : 関西大学千里山キャンパス 第 1 学舎 1 号館 A301

※参加をご希望の方は、FAX もしくはメールで登録を受け付けております。

詳細は、同封のチラシをご覧ください。

以上

シンポジウム

アカデミック・ライティングの 環境づくり

2011
2.26(土) 14:00～

関西大学文学部

第1学舎1号館3階A301

参加無料

関西大学文学部では、文部科学省大学教育推進プログラム（GP）「文学士を充実化する（学びの環境リンク）」のもと、卒業論文作成を通して社会で活躍するために必要な「学力」を育む環境づくりに取り組んでいます。「学力」の質保証に向けた「卒業ラボ」の策定と、サポート拠点となる「卒業ラボ」、そして学生と教員とのゼミ・コラボレーションを支援するシステム「卒業カード」を三本柱に、これらの相互連携から“気づき”を促す「学びの環境」を整えます。

このたび、プログラム採択のローンチイベントとして、シンポジウム「アカデミック・ライティングの環境づくり」を開催する運びとなりました。パネリストには、平成 22-24 年度 GP「全学規模で行う学術的文章作成指導」に取り組んでいる早稲田大学の佐渡島紗織先生（同大学アカデミック・ライティング・プログラム担当）、平成 20-22 年度 GP「社会貢献は書く力とプロジェクト推進力から」に取り組んでいる津田塾大学の高橋裕子先生（同大学 GP 取組責任者）、そして平成 21-23 年度 GP「学習成果に基づく学士課程教育の体系的構築」に取り組んでいる熊本大学の渡邊あや先生（同大学 GP 取組担当者）を迎え、大学教育における学術的基礎能力の養成のあり方について議論を行います。ぜひとも皆様のご参加をお待ちしております。

開会の挨拶 14:00

関西大学副学長（教育推進部長）
関西大学文学部長（本学部 GP 取組責任者）

市原 靖久
吾妻 重二

基調報告 14:20

「卒業ラボ・スケール・カードの有機的な連携による“気づき”を促す仕組みづくり」

関西大学文学部特別任用助教
関西大学文学部特別任用助教
関西大学文学部特別任用准教授

林田 定男
實淵 洋次
金田 純平

パネルディスカッション 15:00

「学術的文章作成と質保証のための環境づくり」

パネリスト 早稲田大学准教授
(同大学アカデミック・ライティング・プログラム担当)

佐渡島 紗織

津田塾大学教授
(同大学 GP 取組責任者)

高橋 裕子

熊本大学准教授
(同大学 GP 取組担当者)

渡邊 あや

ディスカッション 関西大学文学部教授
(本学部 GP 取組担当者)

山本 幾生

司会 関西大学文学部教授
(本学部 GP 取組担当者)

田中 俊也

閉会の挨拶 17:00

懇親会 17:30 第1学舎1号館 食堂（懇親会費 3,000 円）

お申込み方法

■FAX によるお申込み
本紙裏面の FAX 送付フォームに必要事項をご記入の上、06-6330-3075（本学法文オフィス）へ送信ください。

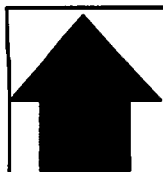
■メールによるお申込み
氏名・所属・連絡先・懇親会参加の有無をご記入の上、下記アドレスまで送信ください。
E-mail: bungakushi@ml.kandai.jp

お申込み締切日 / 平成 23 年 2 月 19 日（土）

【お問合せ先】

関西大学第1学舎1号館5・6階 卒業ラボ1・2
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号
TEL.06-6368-1410～11 FAX.06-6330-3075
http://bungakushi.let.kansai-u.ac.jp（準備中）





FAX 06-6330-3075



関西大学 法文オフィス 気付卒論ラボ 行

お申込み締切 2月19日（土）まで

シンポジウム

「アカデミック・ライティングの環境づくり」 申込書

※必要事項をご記入のうえ、締切期日までにFAXまたはメールにて「関西大学法文オフィス気付卒論ラボ」までお申込みください。
※参加は無料です。懇親会費は3,000円です。

職 名	氏 名	懇親会参加
	フリガナ -----	有 ・ 無
	フリガナ -----	有 ・ 無
	フリガナ -----	有 ・ 無
	フリガナ -----	有 ・ 無

所属・学校名等	
所属・学校名等	☐ 大学・短大・専門学校 ☐ 小・中学校・高等学校 ☐ 学会・協会 ☐ 官公庁 ☐ その他

連絡先			
住 所	〒		
TEL		FAX	

なお、駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

【個人情報の取扱いについて】

ご提供いただいた個人情報は、本シンポジウム運営の目的以外では使用いたしません。

平成 22-24 年度 文部科学省「大学教育・学生支援推進事業 大学教育推進プログラム」

文学士を実質化する〈学びの環境リンク〉

【お問合せ先】 関西大学 第1学舎1号館5・6階 卒論ラボ1・2
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号
TEL. 06-6368-1410 ~ 11 FAX. 06-6330-3075 大代表 TEL. 06-6368-1121
E-mail: bungakushi@ml.kandai.jp
<http://bungakushi.let.kansai-u.ac.jp>（準備中）

<http://bungakushi.let.kansai-u.ac.jp/>

文学士を実質化する〈学びの環境リンク〉

1 文学部の特性を活かし、ゼミを中心にした卒業論文作成過程を通して、学生自身が自ら総合力や課題探求力などの学ぶ力を培っていくための、学びの環境作りを目指します。すなわち、2-① 文章力を養うアカデミック・ライティング環境、2-② 気づきを促すweb環境、2-③ 達成度を測る環境、これらを整備し、2-④ その情報をweb上に統合して〈学びの環境リンク〉を作ります。3 これにより、秀でた文章力と学ぶ力を活用して社会の進展に貢献しうる人材を育成します。

1 学び

卒業論文作成を通して培う力
〈学ぶ力〉＝〈学士力〉＝〈文学士〉

- ・汎用的技能
(文章表現力・論理的思考力など)
- ・知識、理解力・総合と創造的思考力
- ・学びの態度、社会的態度、など
⇒ 社会の中で生きる力

2-① 文章力を養う環境作り

学内施設〈卒論ラボ〉の設置

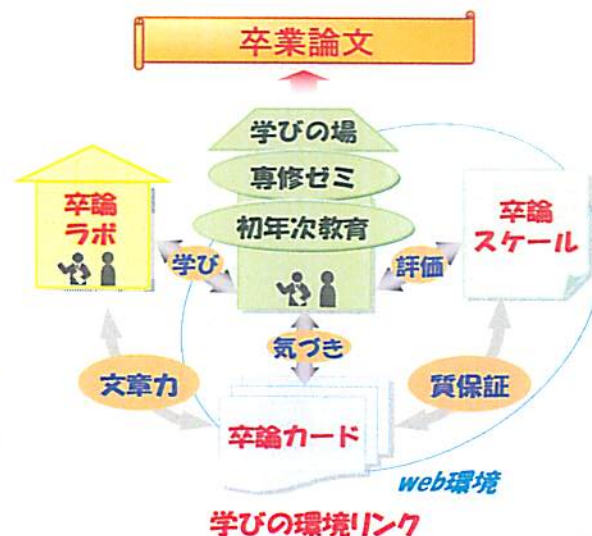


準備中の〈卒論ラボ〉の様子

- ・啓発行事
- ・文章表現ワークショップ講座
- ・レポートと卒業論文の作成指導/支援など

3 成果・効果

〈学ぶ力〉が社会の中で〈生きる力〉
となり社会に貢献



2-④ 〈学びの環境リンク〉

PDCAサイクルの形成

- ・web環境上の卒論カード(Plan)に卒論ラボ(Do)の情報と卒論スケール(Check)の策定内容を組入れ、次の学び(Act)を気づかせる〈学びの環境リンク〉を形成

2-③ 評価・質保証・達成度の環境作り

〈卒論スケール〉の策定

- ・達成目標、推奨科目などの策定
- ・卒論の評価項目/基準の策定
- ・学部共通/専修別/年次別に策定

2-② 気づきを促すweb環境作り

〈卒論カード〉の作成

- ・卒論作成の多様な情報
(計画・文献・草稿など)をweb環境上に〈卒論カード〉と名づけたポートフォリオとして提供

